



朝夕の冷え込みは続いていますが、日中の陽射しは暖かく、木々の芽も膨らみはじめ、春の訪れを感じます。これから日増しに春らしくなってきますが、まだまだ寒暖の差が大きく、体調を崩しやすい時期でもあります。引き続き、「手洗い・うがい」をしっかりと実施し、一年を締めくくる大切な月を元気に過ごしましょう。

気をつけよう！耳の病気 ～ 3月3日は耳の日です～

外耳炎

原因

耳の入り口から鼓膜までの外耳道に炎症や湿しんができた状態。耳あかが原因になることもある。

症状

湿しんができるとかゆい、耳を触ると痛い、発熱やうみが出ることもある。

治療

抗生物質の点耳薬や内服薬を使うと、1週間程度で治まる。

ポイント

外耳炎になったら、耳をむやみに触らないように。

急性中耳炎

かぜが原因で起こることが多く、ウイルスや細菌が中耳に達して炎症を起こした状態。

激しい耳の痛みと、高熱。一時的な難聴・閉そく感がある。耳だれが出たり、乳児の場合は、おう吐や下痢が見られることも。

化膿していなければ、抗生物質の服用で、ほぼ治まる。

繰り返し中耳炎を起こすと、滲出性中耳炎になりやすいので、きちんと治すように。

しんしゅつせい 滲出性中耳炎

中耳内に分泌液がたまった状態。かぜや、急性中耳炎の繰り返しが原因で起こる。

痛みや熱はないが、耳が聞こえにくくなったり、閉そく感・耳鳴りがある。

必要に応じて鼓膜を切開し、たまった液を抜いてようすを見る。分泌液が吸収されて、自然に治ることも多い。

痛みがなく気づきにくいので、耳の聞こえやようすの変化に注意。

2月27日に園児健康診断を実施しました

異常があった場合は個別にお知らせしていますので、念のため受診して頂き、結果をお知らせください。お子さまの健康管理のため、ご理解・ご協力をお願い致します。

2月の感染症情報 (1/28～2/27)

インフルエンザB型 た3名
 さ3名 も5名 ゆ3名 ば9名
 き11名 す13名 れ10名 ひ4名
 溶連菌感染症
 ば1名 き1名

発熱や咳等でお休みする子ども多かったです。また、感染性胃腸炎が流行する時期です。症状あれば早めの受診をお願いします。